

地域医療支援病院業務報告書

令和1年10月1日

山口県知事 様

郵便番号 745-8510  
 報告者 住 所 山口県周南市東山町6番28号  
 氏 名 一般社団法人 徳山医師会  
 会長 津田 廣文 (印)  
 (電話(0834)31局2350番)

下記のとおり 30年度の業務について、医療法第12条の2第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

名 称	地域医療支援病院 オープンシステム 徳山医師会病院												
所 在 地	山口県周南市東山町6番28号												
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計		
	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	
	91	230	32	100							123	330	
地 域 医 療 支 援 病 院 の 法 定 施 設	区 分		構 造 設 備 の 概 要										
	集 中 治 療 室		主な設備		別紙1		病床数		8		床		
	化 学 検 査 室		主な設備		別紙1								
	細 菌 検 査 室		主な設備		別紙1								
	病 理 検 査 室		主な設備		別紙1								
	病 理 解 剖 室		主な設備		別紙1								
	研 究 室		主な設備		別紙1								
	講 義 室		室数	室	別紙1		収容定員		人				
	図 書 室		室数	1 室	蔵書数		1200		冊				
	救急用又は患者 輸送用自動車		主な設備		ストレッチャー リフト・車椅子		保有台数		1 台				
	医薬品情報管理 室		専用室の場合		床面積 10.4 m <sup>2</sup>		共用室の場合		室と共用				



紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①	紹介患者数 ②	逆紹介患者数 ③	地域医療支援 病院紹介率 $\frac{\text{④}}{\text{①}}$	地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{\text{⑤}}{\text{②}}$	
	4,090人	3,723人	3,366人	92.8%	83.9%	
算定期間	2018年4月1日から2019年3月31日まで					
共同利用	共同利用の実績		共同利用医療機関延べ数(病床利用) 435件 平成30年度延べ入院患者数 84,512人 共同利用病床利用率 70.2% 歯科医療機関利用延べ数(歯科診察室) 74件			
	共同利用の範囲		手術室(手術用機材含む)、歯科診察室、トレッドミル、 X線TV、CT、MRI、RI、腹部エコー、 リハビリテーションセンター、心電図計、心エコー、 検査センター(血液・生化学・細菌・病理診断)、 解剖室、内視鏡(上部・下部消化管)、 開放型病床330床、マンモグラフィー			
	共同利用について 定めた規程の有無		⑥ ・ 無			
	利用医師等登録制 度の担当者		職種	医事課長		
			氏名	小川 貴		
	登録 医療 機関	名 称	開設者の氏 名又は名称	開設者の 住所又は 所在地	主たる 診療科 目	報告者との 経営上の 関係
		別紙2				
常時共同利用可能な病床数			330床			

		職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
救急医療 の提供	重症救急患者の受入れに対応した医療従事者		別紙3	常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
				常勤・非常勤 専従・非専従		
			常勤・非常勤 専従・非専従			
		重症救急患者のための病床	優先的に使用した病床			8床
		専用病床			0床	
	重症救急患者に必要な検査又は治療を行った診療施設	区分	床面積	設備の概要	24時間使用の可否	
		別紙4				
	重症救急患者を24時間体制で受け入れた診療科目			内科・外科		
	救急病院の認定状況及び救急医療の実施状況			救急指定病院・二次病院（輪番制）		
	救急医療の提供の実績	救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数		640人 (うち入院を要した患者の数 601人)		
		その他の救急患者の数		599人 (うち入院を要した患者の数 597人)		
		計		1,239人 (うち入院を要した患者の数 1,198人)		

	研修内容	別紙5				
	研修実施回数	12回				
	研修生の数	1,930人(院外参加者 703人)				
	研修プログラムの有無	○有 ・ 無				
	研修委員会の設置の有無	○有 ・ 無				
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研修指導者	氏名	職種	診療科目	役職等	臨床経験年数
		(教育責任者)				
		森松 光紀	医師	神経内科	病院長	53年
		三浦 俊郎	医師	総合診療内科	医師会理事	38年
	鈴木 道成	医師	外科	医師会理事	30年	
		(その他)				
研修を実施した施設	区分	床面積	設備の概要			
	研修室	138.9m <sup>2</sup>	机、椅子、パソコン、マイク ホワイトボード、プロジェクター			
	会議室	51m <sup>2</sup>	机、椅子、マイク			
	大講堂	452.3m <sup>2</sup>	机、椅子、マイク			
	特別教室	201m <sup>2</sup>	机、椅子、マイク			

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責 任 者	病院長 森松 光紀		
		その他の担当者	診療情報管理室長 小川 貴		
	診療に関する諸記録(病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等)	保管場所	分類方法		
		事務室 カルテ庫 フィルム保管室	年度別ターミナルデジット方式		
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区 分			保管場所
		共 同 利 用 の 実 績			管理部事務室
		救 急 医 療 の 提 供 の 実 績			管理部事務室
地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			管理部事務室		
閲 覧 実 績			管理部事務室		
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類			管理部事務室	
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名	責 任 者	病院長 森松 光紀		
		その他の担当者	診療情報管理室長 小川 貴		
	閲 覧 場 所	閲覧室			
	閲 覧 手 続	閲覧の申請受理後、規定に基づき可否を審査			
	閲 覧 件 数	医 師	0 件		
		歯 科 医 師	0 件		
地 方 公 共 団 体		0 件			
そ の 他		8 件			
計		8 件			
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開 催 回 数	4 回			
	委員会における議論の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務報告(紹介率、平均在院日数、病床利用率等)</li> <li>・共同利用の実施について</li> <li>・地域の医療従事者への研修に関する事</li> <li>・救急医療の提供について</li> <li>・紹介患者に対する医療提供について</li> <li>・地域連携室の活動状況について(相談件数等)</li> </ul>			

患者相談	患者相談を行う場所	地域連携室	
	主な担当者	岡本智子、大谷真理恵、田中一弘 原本直由、武中由佳里、松谷真秀子	
	相談件数	9,779 件	
	相談の概要	別紙6	
その他の地域医療支援病院に求められる取組	病院の機能に関する評価	評価の有無	○有 ・ 無
		評価を行った機関名	公益財団法人 日本医療機能評価機構
		評価を受けた時期	平成28年3月
	病院の果たしている役割に関する情報発信	情報発信の有無	○有 ・ 無
		情報発信の方法及び内容	徳山医師会病院だより ホームページ
	退院調整	退院調整部門の有無	○有 ・ 無
		退院調整の概要	退院へ向けての計画立案。退院先との交渉。各種サービスの紹介・調整。
	地域連携の促進	地域連携クリティカルパスの策定の有無	○有 ・ 無
		地域連携クリティカルパスの種類及び内容	脳卒中・大腿骨頸部骨折
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組の概要		周南2次医療圏の病院による 合同会議(地域連携クリニカルパス検討委員会等)	

注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。

2 報告者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。